

10月6日は、中秋の名月でした

「十五夜」とも言われ、古くから親しまれている日本の伝統行事「中秋の名月」。この日のご夕食は、寿心亭にてお月見の懐石料理を召し上がっていただきました。

まず園庭でお抹茶をゆっくり楽しみ、日も暮れるころからお食事スタート。銀杏松葉串やいが栗、松茸寿司など旬の食材を使った前菜にはじまり、朴葉焼きや土瓶蒸し、栗おこわなど趣向を凝らした料理ばかり。食後には、抹茶の風味が引き立つ5種の盛り合わせもご堪能いただきました。テーブルごとに患者様の笑顔と会話が弾む素敵なひと時となりました。

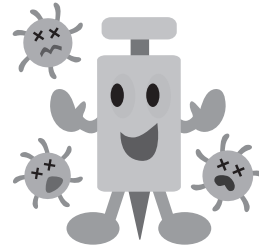


インフルエンザ予防接種のお知らせ

今年も妊婦さんと小児のインフルエンザの予防接種を実施しています。

対象：妊婦（現在、当院を受診されている妊婦さん）
小児（生後6ヶ月～中学生までの小児）
各々で申し込み方法と接種日が異なります。

詳細はホームページに掲載しておりますので、ご参照下さい。



社会医療法人 愛育会
福田病院
当院のこと、ママに役立つこと。
情報はこちらから。



外来にも掲示しています。

※画像はイメージです



最新のブラウザを推奨します。
ios(safari)
Android(Chrome)

パスワード
5497
当パスワードは、2025年9月～
2025年12月末迄有効です。

※パスワードは定期的
に変更になります。
ご注意ください。

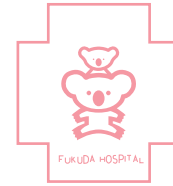
個人情報の利用について

当院がコアラジャーナル郵送のためにお預りしている氏名、住所等の個人情報は、コアラジャーナルの郵送の他、当院で開催する行事のご案内や重要なお知らせ等を送付する目的で利用させていただきます。それ以外の目的で利用させていただく必要が生じた場合には、あらかじめご本人の同意をいただきますので、ご了承ください。

住所が変更になられた方は、福田病院までご連絡下さい。

コアラジャーナル編集部

KOALA JOURNAL



コアラ ジャーナル
KOALA JOURNAL

発行所 熊本市中央区新町2丁目2-6
〒860-0004 電話 (096) 322-2995
https://www.fukuda-hp.or.jp
info@fukuda-hp.or.jp
愛育会 福田病院
第484号 毎月1回 1日発行

新生児医療との出逢い

新生児センター 師長 窪田 奈々弥

木々の葉が色づき始め、美しい秋景色が楽しめる季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

当院には新生児センター（NICU・GCU）があり、NICU（新生児集中治療管理室）は、「Neonatal Intensive Care Unit」の略で、生後28日未満の新生児が入院の対象です。NICUでは、早産児や低出生体重児もしくは何らかの疾患のある赤ちゃんが必要とする専門的な医療が提供されます。医師常駐の環境下で、赤ちゃんの全身状態を24時間体制でモニタリングし、人工呼吸器管理や輸液管理、投薬などが行われます。

またGCU（新生児回復治療室）は「Growing Care Unit」の略で、NICUでの治療で状態が安定した赤ちゃんを引き続きケアするところで、授乳練習や母子同室など退院に向けて支援を行います。

私は新生児医療に携わる仕事を始めて早いもので25年が経ちました。毎日赤ちゃん達に囲まれてその成長をご家族と共に見守っていくことが

できるという本当にやりがいのある仕事ができ、日々新生児医療との出逢いに感謝しています。

新生児医療は多くの分野の中で特に専門性が高く、専門的知識、高い技術が必要です。私も多くの赤ちゃんを見てきましたが、同じ疾患でも同じ経過をたどる赤ちゃんは少なく、看護師になり5年目ぐらいまでは赤ちゃんを見る難しさを日々痛感していました。また、赤ちゃんは言葉で伝えることができないため、赤ちゃんの症状や発するサインを丁寧に読み取る観察力とアセスメントする力が必要です。日々新生児に関することを勉強し、多くの赤ちゃんを見ることで知識・技術を得て、異常をできる限り早期に発見できることで、重篤化しないよう努めてきました。

長年にわたり、赤ちゃんを見る仕事に携わっていますが、日々新生児医療は進歩しています。私が、まだ新人だった時代は赤ちゃん達の治療が最優先される治療中心の医療で、家族ケアが重要視されていなかった時代でした。また、赤ちゃん達の退院後の成長発達を見据えたケアも手探りの状況でした。しかし、現在は赤ちゃんの治療と伴に今後の成長発達を見

据えたケアが重要視されてきており、当新生児センターも赤ちゃん達の成長発達を促すケアに取り組んでいます。また、家族中心のケア（Family Centered Care）が基本で、赤ちゃんの入院中できる限り早期から赤ちゃんの治療やお世話にご家族が積極的に関わることをサポートしています。新生児医療は赤ちゃんの治療は当然のことですが、退院後、赤ちゃんがご家族と安全で安心できる環境で成長発達していくことが大切です。したがって赤ちゃんができる限り合併症や後遺症なく退院できるようケアすることと成長発達を阻害する因子を最小限にとどめるケアが重要で、赤ちゃんの疾患だけではなく、成長発達に関する知識と技術が求められるため、生涯にわたり学習し続けようと尽力しています。またそれを新しい世代のスタッフに伝えていくことも私の大切な役割だと考えています。

これからも赤ちゃんのご家族が笑顔で過ごせるよう一人ひとりに寄り添い、各ご家庭に合わせたより良い支援ができるよう日々私自身も初心を忘れず、精進してまいります。

当院の受診は完全予約制です 【予約方法】※小児科を除く

① 予約システムにて予約
下記のQRコードよりご利用ください



iPhoneの方はこちら



Androidの方はこちら

② 1階 外来タッチパネル 予約システムにて予約
③ 4階 予約センター 窓口にて予約

* ご不明な点がございましたら、予約センターへ
お電話ください

080-8086-5529

または 080-8921-7181
(日祝除く9:00～17:00)

* 初めてのの方は、予約センターへお電話ください

* 予約時間は、再来受付機で受付をしていただく時間です。
診療時間ではありません。20分以上遅れると予約外となります。

* 出血・腹痛・破水等、急患はこの限りではありません。
ご相談がある場合はご連絡ください。

福田病院 代表電話 096-322-2995



KUMAMOTO
SDGs

KOALA JOURNAL